平成27年11月6日林 野 庁 庁 畿中国森林管理局

平成27年度森林・林業交流研究発表会の開催について

日頃より、森林・林業・木材産業政策及び国有林野事業の推進に当たり、ご理解、 ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

林野庁近畿中国森林管理局では、公益的機能の高度発揮のための森林施業、民有林経営への支援となる林業技術や手法の確立、森林環境教育の推進、民有林・国有林が連携した森林・林業の再生に向けた取組などについて、その成果の普及・定着を図るため、また、発表者相互の研鑽、交流、連携を深めることを目的として「平成27年度 森林・林業交流研究発表会」を下記のとおり開催します。

当研究発表会は、一般社団法人森林・自然環境技術者教育会(JAFEE)の認定した森林分野 CPD プログラムとして公開されています。

記

- 1 開催日時 平成27年11月26日(木)13時~27日(金)15時30分
- 2 場 所 近畿中国森林管理局 大会議室 大阪市北区天満橋1丁目8番75号 (大阪環状線「桜ノ宮駅」下車徒歩5分)
- 3 発表プログラム 別添「プログラム」のとおり。
- 4 主 催 者 林野庁近畿中国森林管理局
- 5 傍聴ご希望の方は、ホームページよりお申込みください。 http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/event/kenkyu\_happyou.html



### 【問い合わせ先】

林野庁近畿中国森林管理局 森林整備部 技術普及課

担当者:積、山下

電 話:050-3160-6754 FAX:06-6881-2055

# 林野庁

# 平成27年度 森林・林業交流研究発表会開催要領

### 1 目 的

公益的機能の高度発揮のための森林施業、民有林経営への支援となる林業技術や手法の確立、森林環境教育の推進、民有林・国有林が連携した森林・林業の再生に向けた取組や業務を通して得た創意工夫の成果の普及・定着を図る。

また、幅広い関係者等からの発表会への参加を通して、相互の研鑽、交流、連携を深める。

併せて、研究課題への取組を通して、人材育成に資する。

### 2 内 容

公益的機能の高度発揮のための森林施業、低コスト化等を目指した林業技術や手法、安全衛生意識の高揚、効果的な森林管理、国民参加の森林づくり、民有林・NPO等と連携した取組や森林環境教育の取組、国民視点に立った業務の創意工夫に関するもの。また、業務における調査・実証による成果やそれらの普及・定着に関するもの。

## 3 参加資格

- (1) 近畿中国森林管理局の職員
- (2) 近畿中国森林管理局管内の府県及び市町村の職員
- (3) 近畿中国森林管理局管内の森林・林業関係団体等の職員
- (4) 近畿中国森林管理局管内の教育機関の生徒・教職員等
- (5) 上記(1)~(4)と共同で研究する者

#### 4 日程及び会場

- (1) 日 程 平成27年11月26日(木)、27日(金)の2日間
- (2) 会 場 近畿中国森林管理局 大会議室

大阪市北区天満橋1-8-75 (大阪環状線「桜ノ宮駅」下車徒歩5分)

(3) 発表時間 1 課題につき発表12分、質疑応答 3 分の計15分。

### 5 優秀発表者の表彰

発表内容について審査を行い、優秀な発表者を表彰する。

平成 2 7 年度森林·林業交流研究発表会 審査委員

役 職	所 属 機 関	役 職	氏 名
委員長	国立研究開発法人森林総合研究所 関西支所	支 所 長	吉永 秀一郎
委員	京都大学大学院農学研究科森林科学 専攻 森林·人間関係学分野	准教授	松下 幸司
IJ	国立研究開発法人森林総合研究所 林木育種センター 関西育種場	場長	米丸 正則
IJ	奈良県森林技術センター	所 長	伊藤 貴文
IJ	岡山県農林水産総合センター 森林研究所	所 長	尾銭 健介
IJ	近畿中国森林管理局	計画保全部長	馬場 敏郎
IJ	IJ	森林整備部長	鶴園 重幸

# 表 彰

表彰名				
近畿中国森林管理局長賞				
国立研究開発法人 森林総合研究所 関西支所長賞				
国立研究開発法人 森林総合研究所 林木育種センター関西育種場長賞				
一般社団法人 日本森林技術協会理事長賞				
一般財団法人 日本森林林業振興会会長賞	1点			
森林·林業交流研究発表会審査委員長賞 (特別賞)	必要のある場合			

# 11月26日(木) 平成27年度 森林・林業交流研究発表会 プログラム

1		1 20 H	(7)*)	170-112 701 1170200091702020	* *	,	
1 837 1 205	発表 順	開始	終了	発 表 課 題 等	所 属	発表	表 者
2011   2020   小助成・参加人の際におりました   田田中本会社の関		13:00	13:08	開会式			
1	1	13:11	13:26		山口森林管理事務所		
18-15   1-00	2	13:28	13:43	マルチコプターの業務への活用可能性について		○宮﨑	亮一
19-19 1-12-19 1-12-29 が関連中田密有株におけるアク育造体の原植   大阪保証の存在   大阪保証の存在	3	13:45	14:00			<ul><li>○大谷</li><li>○仲田</li><li>○千井里</li></ul>	誠 翔 矛 聡
18-20   18	4	14:02	14:17	三重県内の集約化団地における搬出間伐の現状と収穫コストの予測	三重県林業研究所	野村	久子
14:50	5	14:19	14:34		京都大阪森林管理事務所		
15:50   15:16   15:16   16:18   16:18   16:19   16:10   16:19   16:10   16:19   16:10   16:19   16:10   16	6	14:36	14:51		三重森林管理署	〇山岸	極
5.18   15.18   15.18   株田の側準について	7	14:53	15:08	カシノナガキクイムシのガムテープトラップ防除	大阪府立園芸高等学校	○藤原	伸
15:35   15:36   神戸・戸屋・西宮市市地に近後する図音体の設践いへの設置   兵庫森林管理書		15:08	15:18	休 憩			
15-22   15-07   大規模決計に対応した安全対策上について   奈良森林管理事務所	8	15:18	15:33	林道の側溝について	島根森林管理署	森山	哲弥
10-22   16-24   16-25   16-25   元を展出の上来によりる大阪に関した工法について   知歌山森林管理署   秋田 町 川	9	15:35	15:50	神戸・芦屋・西宮市街地に近接する国有林の取扱いへの提言	兵庫森林管理署		
10-05   10-24   10-25   10	10	15:52	16:07	大規模災害に対応した安全対策工について	奈良森林管理事務所	小村	政生
16-63   16-64   16-65   地域の森林中報と表したつの育创性等の検証と   加速ない	11	16:09	16:24		和歌山森林管理署	〇西口	翔
10 10:58   10:58   一木材利用の推進を目指して一	12	16:26	16:41	~INSEM 工法導入に当たっての有効性等の検証~	鳥取森林管理署	岩	明広
11:10   17	13	16:43	16:58	- 木材利用の推進を目指して-			
隔析 終了   課						西田	一紀
15 9.00 9:15   自山周辺におけるニホンジカ等の生息状況について   石川森林管理署   細見 大良   16 9:17 9:32   箕面国有林における地域と連携したニホンジカ個体数管理について   英面森林られあい情趣をピター   織同 忠雄   17 9:34 9:49   多当地帯における様生保護管を用いたシカ食苦対策へ第244   福井森林管理署   九山 兄央   18 9:51 10:06   企工へで効果的シンカ防護神の設置について   一直投資存本を利用した防護神の設置について   一方と投資存本を利用した防護神の設置   10:23   小の食事の現状と対策について   小水の食事の現状と対策について   小水の食事の現状と対策について   小水の食事の現状と対策について   小水の食事の現状と対策について   小水の食事の現状と対策について   小水の食事を発育・   東 勇太   10:23   10:33   収穫調度の名力化におけて   品租森林管理署   東 勇太   10:23   10:33   収穫調度の名力化におけて   上の力を表現を表現を表現したの影響を表現したの影響を表現したの影響を表現したの影響を表現したのです   本発良森林技術センター   小水の食事性労働能率   東 勇太   11:05   11:05   第長県森林技術センターとの共同研究の取組みについて   本発泉森林技術センター   今市   中一   一				3m Hz			
16 9:17 9:32   美面固有林における地域と連携したニホンジカ個体数管理について   安面森林を担め   安面森林を担め   安田森林を担め   安田森林を担め   安田森林を担め   安田森林を担め   安田森林を担め   安田森林管理署   安田森林を担めたシカに対策について   田田森林管理署   東川 早央   10:08   10:23   公力食事の現地と対策について   大阪本作を利用した影響権の設置へ   田田森林管理署   東川 早央   10:08   10:23   公本資本の現地と対策について   大阪本作金利用した影響権の設置へ   田田森林管理署   東川 早央   10:08   10:23   公本資本予規大と対策について   大阪本地整備局   東京 男太   10:23   10:33   収穫調度の名力化におけて   日の3   10:48   収穫調度の名力化におけて   金田森林管理署   東川 男太   10:25   11:05   第6   年   東京 リエルを提供を設定の工力の紹介   東京 男太   日の3   10:48   東京 東京   東京 東京   東京   東京   東京   東京	順				石川森林管理署	細見	大良
17   9:34   9:49   多雪地帯における極生保護管を用いたシカ食害対策~第2報~   福井森林管理署   価古 康平   18   9:51   10:06   化コストで効果的などの防護機の設置について   岡山森林管理署   九山 見央   10:08   10:23   小力食害の現状と対策について   一次表に接受情味を利用した防護機の設置~   (研)森林管理署   九山 見央   10:23   10:33   休憩   北極調査の省力化にむけて   一次表に接受情味を   一次表に表しませます。   10:25   11:05   11:05   奈良県森林技術センターとの共同研究の取組みについて   本条具森林技術を   一次寺園 康治   11:24   11:39   株理   11:24   11:39   株理   11:24   11:39   株理   11:24   11:39   株理   11:25   地域の木材を地域で循環させるシステムの構築に向けて   本の教育を展示教験等で   一次書   12:24   11:31   11:56   地域の木材を地域で循環させるシステムの構築に向けで   本の教育を展示教験等で   13:37   13:32   原都行立林業大学校   一次書   13:30   日本   13:31   京都府立林業大学校   一次書   13:31   13:32   原本学   13:33   原本学   13:31   月本学   13:31	16	9:17	9:32	箕面国有林における地域と連携したニホンジカ個体数管理について	近畿中国森林管理局	瀧岡	忠雄
18   9.51   10:06	17	9:34	9:49	多雪地帯における植生保護管を用いたシカ食害対策~第2報~			
10:23   10:23   10:24   10:25   10	18	9:51	10:06		岡山森林管理署		
20 10:33 10:48     収穫調査の省力化にむけて ヘビッター・リッヒ法の情度検証へ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19	10:08	10:23		(研) 森林総合研究所森林整備センター 近畿北陸整備局	〇林 真 長野	<b>梨奈</b> 弘
11:33   10:48		10:23	10:33	休 憩			
11:05   11:05   11:05   奈良県除朴女府でシターとの共同的光の取組みについて * 奈良県森林育理争務所   40   40   5   5   5   5   5   5   5   5   5	20	10:33	10:48		島根森林管理署		
22 11:07 11:22 微地形及び伐採密度の違いがスギ・ヒノキの個体成長に及ぼす影響	21	10:50	11:05			嶋中	伸二
11:24	22	11:07	11:22	微地形及び伐採密度の違いがスギ・ヒノキの個体成長に及ぼす影響			
11:41	23	11:24	11:39		*近畿中国森林管理局森林整備部		
11:56   13:00   13:15   京都府立林業大学校キャップストーン研修体験記   京都府立林業大学校   ○米嶋 貴生 匠 園部 拓也人見 栄一 鮫島 達也 保野 混太 水沢 侑作   ○西向 展悠   ○西向 展悠   ○西向 展悠   ○西向 展悠   ○市   ○市   ○市   ○市   ○市   ○市   ○市   ○	24	11:41	11:56		*大滝山林組合 *滋賀県立大学大学院	○樋栄 ○橋本	浩之 奈都美
25   13:00   13:15   京都府立林業大学校キャップストーン研修体験記   京都府立林業大学校   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日		11:56	13:00	昼食休憩	· MANAWII 日本有	- C/:1/1	〒 する
26 13:17 13:32 低迷する木製品の復活	25	13:00	13:15	京都府立林業大学校キャップストーン研修体験記	京都府立林業大学校	○ 抜園 大園 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	匠也 石 七 一 也 太
特別 発表 13:37 13:55 ヒノキ人工林における列状間伐後の下層植生に関する研究 一定量化手法の確立並びに管理手法の提案— 岡山県農林水産総合センター 森林研究所 西山 嘉寛   特別 発表 13:57 14:15 造林木の生育環境への適応性の評価 (研)森林総合研究所林木育種センター 関西育種場 三浦 真弘   特別 発表 14:17 14:35 ナラ枯れ被害木の薪およびきのこ原木への利用 奈良県森林技術センター 田中 正臣   特別 発表 14:37 14:55 一収穫試験地等固定試験地の成長経過から一 (研)森林総合研究所関西支所 家原 敏郎   15:05 15:05 木 憩   15:05 15:25 表彰式	26	13:17	13:32		京都府立北桑田高等学校	○西向 ○草場	展悠 基冶
特別 13:57 14:15 造林木の生育環境への適応性の評価 (研)森林総合研究所林木育種センター 医河 真弘 特別 14:17 14:35 ナラ枯れ被害木の薪およびきのこ原木への利用 奈良県森林技術センター 田中 正臣 特別 14:37 14:55	特別 発表	13:37	13:55				
発表 14:17 14:35	特別 発表	13:57	14:15	造林木の生育環境への適応性の評価	(研)森林総合研究所林木育種センター	三浦	真弘
発表 14:37 14:30 - 収穫試験地等固定試験地の成長経過から- ( <b>研) 森外総合研究所関西文所</b> 家原 駅間 14:55 15:05 休 憩 表彰式	特別 発表	14:17	14:35	ナラ枯れ被害木の薪およびきのこ原木への利用	奈良県森林技術センター	田中	正臣
15:05 15:25 表彰式	特別 発表	14:37	14:55		(研)森林総合研究所関西支所	家原	敏郎
		14:55	15:05				-
		15:05	15:25				